

・通信コマンド

コマンド	動作
"ii"+"FmSnn"+"CR"	ii : IDスイッチ(上位+下位) m : ファンクションスイッチ(1~3) nn : OPERATEスイッチ(1~10)
"ii"+"FmS00"+"CR"	ファンクションm(1~3)をOFF

注. 9バイト固定長

例) F1の1を選択したい場合(ID:01)

"01 F1S01"+CR

・Dsub25Pピンアサインメント

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ファンクション1	14	オペレート8
2	ファンクション2	15	オペレート10
3	ファンクション3	16	LEARN(LED)出力
4	オペレート1	17	OK(LED)出力
5	オペレート3	18	RETRY(LED)出力
6	オペレート5	19	TX(LED)出力
7	オペレート7	20	RX(LED)出力
8	オペレート9	21	
9	USE	22	
10	LEARN	23	+5V
11	オペレート2	24	GND
12	オペレート4	25	GND
13	オペレート6		

ELMO

CVAS / CVAS 周辺機器

赤外線出力
I / F ボード

IR - 1030

取扱説明書

安全上のご注意

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態や故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるの確認して、販売店に修理をご依頼ください。



注意



プラグを抜け

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）

プラグを抜け



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、外部入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



5. 操作方法

（信号の記憶方法）

- FUNCTIONキー（F1・F2・F3）をAV機器に対応させて信号を記憶させます。
- （1）MODE欄の LEARN キーを押します。この時、LEARN LEDが点灯します。
 - （2）AV機器に対応するFUNCTIONキー（F1・F2・F3）を押します。この時、7セグメントLEDの左側にはキーに対応した数字が表示されます。
 - （3）リモコンを受光センサの正面から50～100mmの位置に対面させます。
 - （4）OPERATE欄の 1～10 キーを押しながら、機器操作に対応するリモコンのキーを押します。この時、7セグメントLEDの右側にはキーに対応した数字が表示されます。（10のキーを押した場合は“0”と表示されます。）
各キーは1秒以上押した後、本器のキー及びリモコンのキーを一度離し（1秒以上、この時7セグメントLEDの右側の数字は“-”になります。）再度1秒以上押してください。
 - （5）“OK”LEDが点灯したら記憶終了です。“RETRY”LEDが点灯したら再度（4）からやり直して下さい。
 - （6）他の機器操作についても同様に（4）から（5）を行ない記憶します。
 - （7）異なる機器の信号を記憶させる時は、（2）～（5）を繰り返します。
 - （8）記憶が終了したら USE キーを押します。

リモコンの種類によっては、信号を記憶できない機種もあります。

（記憶した内容を再生し機器を動作させる。）

キー入力による方法

- （1）MODE欄の USE キーを押します。
- （2）AV機器に対応したFUNCTIONキー（F1・F2・F3）を押します。
- （3）各操作に対応したOPERATEキー（1～10）を押します。すると赤外線発光ケーブルより記憶していた赤外線信号を発光します。
- （4）同一機器の場合は（2）から繰り返します。
異なる機器の場合は、（1）から繰り返します。

パラレル入力によるリモート方法

パラレル入力による遠隔操作でAV機器を操作します。
無電圧a接点入力です。（本体側コネクタ：Dsub25P メス）

シリアル入力によるリモート方法

シリアル入力による遠隔操作でAV機器を操作します。
（IF-5000に搭載時）

・RS-232Cプロトコル

ボーレート : 9600ボー
パリティビット : ノンパリティ
データビット : 8ビット
ストップビット : 1ビット

リセットスイッチ

スイッチを押すとリセットされます。

IDスイッチ (上位)

IDを決定します。(0～Fまでの16通り)

IDスイッチ (下位)

IDを設定します。(0～Fまでの16通り)

7セグメントLED (緑)

ファンクション番号を表示します。

7セグメントLED (緑)

スイッチ番号を表示します。

PARALLEL INPUT

パラレル信号の外部リモート入力端子です。

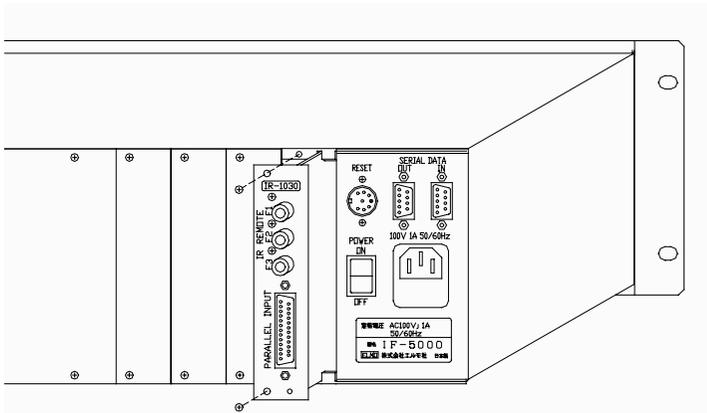
OUTPUT

付属の赤外発光ケーブルを接続するコネクタです。

4. 接続方法

IF-5000に挿入する際以下の手順に従って接続して下さい。

- 1) IF-5000のボード挿入スロットのブランクパネルのネジを外し、本器を挿入して下さい。
そしてブランクパネルの止めネジまたは、付属のネジにて固定して下さい。



警告

機器内部に水が入ったりしないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

禁止



機器を改造しないでください。
火災・感電の原因となります。

分解禁止



設置作業時以外は、機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

分解禁止



風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁止



雷が鳴ったら、本体・接続ケーブルなどには触れないでください。
感電の原因となります。

接触禁止



注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



移動させる場合は、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ケーブルを傷つ



⚠ 注 意

お手入れの際は、安全のため外部入力を抜いて行ってください。
感電の原因となることがあります。

プラグ
を抜く



機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のために外部入力を抜いてください。

プラグ
を抜く



1. 概要

本製品 I R - 1 0 3 0 は、シリアル I / F ボードホルダー I F - 5 0 0 0 専用のシリアル I / F ボードで、I F - 5 0 0 0 にマウントして使用します。
A V 機器等の赤外線リモコン信号を簡単な操作で一度記憶して、再度 C V A S 又は、スイッチ等からの制御で赤外線リモコン信号を出力できる I / F ボードです。

2. 仕様

動作電源	DC 5 V (I F - 5 0 0 0 よりマザーボードにて供給)
C P U	1 6 b i t マイクロプロセッサ
	周波数 1 6 M H z
通信速度	9 6 0 0 b p s
I D 選択	2 5 6 通り (I D スイッチにて設定可能)
リモート入力	無電圧 a 接点 (適合コネクタ・D s u b 2 5 P プラグ)
リモート出力	赤外線シリアル信号
適合機種	赤外線リモコン方式各種 A V 製品 (A V 製品以外も可)
リモート数	3 系統 (A V 機器 3 台まで)
記憶信号数	1 系統につき 1 0 命令
外形寸法	2 8 . 8 m m (幅) × 1 2 2 . 4 m m (高) × 3 2 0 m m (奥行)
質量	約 2 0 0 g
動作温度	0 ~ 4 0 (但し結露しない事)
保存温度	2 0 ~ 6 0 (但し結露しない事)
表示	7 セグメント L E D × 2
付属品	ネジ (クロ) × 2 赤外線発光ケーブル × 3 取扱説明書 × 1

仕様及び外観等は、改良の為予告無く変更する事が有りますのでご了承ください。

3. 各部の名称と働き

